令和４年度　　（支援学校仙台みらい高等学園）の研究概要　～令和５年１月末現在～

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　運営委員氏名（　　菅野　恵　　　）

|  |  |
| --- | --- |
| 研究テーマ | アセスメントを活用した個別の支援　～心理師のコンサルテーションと実践～（２年次/３カ年） |
| 研究目標 | １）アセスメントを活用した個別の支援、環境設定ができる(2年次)２）個別の日課、時間通りに生活することができる(寄宿舎) |
| 研究内容・方法研究計画等 | 【内容及び方法】１）アセスメントを活用した個別の支援、環境設定ができる(2年次)　　　検証方法１：研究授業及びケース検討(常勤教員)　　　　　　　　　※研究授業は録画し全教職員が確認できるようにする。　　　検証方法２：環境設定確認及び統計による目標達成率検証（指導員）２）個別の日課、時間通りに生活することができる(寄宿舎)　　　検証方法　：新入生に対する構造化の検討と実践、検証【計画】※常時心理師による行動観察とFB実施４月　アセスメントの基礎(全体研修)　　　　ケース検討５月　ケース検討６月　寄宿舎検証７月　ケース検討　　　　研究授業(常勤教員全員)８月　心理師による全体研修９月　ケース検討10月　寄宿舎検証11月　ケース検討12月　研究授業　　　　ケース検討１月　ケース検討２月　まとめ　①検証結果　②考察　③対策　他 |
| 研究の概要　・研究経過　・研究成果等 | ・研究授業における教員及び心理師のFBを実施し、次回研究授業の際指導、助言を活かし、更なる支援力向上を目指し課題の洗い出しを実施した。・寄宿舎検証は初回が説明、2回目以降は教員や心理師の助言を基にし、日常の指導・支援に活用。定期的に評価、見直し、実践を繰り返した。・2月には上記内容を整理、検証し3年目である次年度に開校から3年間の実践内容をまとめる予定。 |

※本様式内で簡潔にまとめてください。なお，項目名や枠の大きさは任意に変更していただいて結構です。